

連携ニュース

## てんじん

独立行政法人  
国立病院機構 甲府病院  
山梨県甲府市本町土の三十五  
電話 055-253-8111(代表)  
発行責任者  
院長 長沼博文

2006年8月1日発行  
第8号

<http://www.hospo.go.jp/kofu/>



## 暑中お見舞い

リハビリテーション科部長 萩野哲男

暑中お見舞い申し上げます。暑さが続く毎日でございますが、お障りなくお過ごしでしょうか。私は当院で骨や関節などの運動器の疾患や外傷の治療を担当しているリハビリテーション科部長の萩野哲男と申します。山梨大学整形外科科学教室から当院に赴任して約十年となり、病院内では古株です。肩書きはリハビリテーション科ではありますが、実際は整形外科医としての外来や手術の仕事が多い毎日で、忙しく動き回っております。

さて近年、科学技術の進歩やIT(情報技術)の発達によりわれわれの運動量は省力化され、子供から大人まで身体を動かす機会と量が少なくなっています。大人はつい近くでも自動車を利用し、階段ではなくエレベーターを使い、子供は屋外で遊ぶことなくゲームに熱中しています。そんな中で文明病とも呼ばれる生活習慣病が社会的問題となり、年々増加傾向にあり、最近では食べ過ぎと運動不足が原因とされるメタボリック症候群が世間で騒がれ、また子供の肥満の増加や体力の低下も問題となつています。メタボリック症候群は中高年になるほど増加傾向を示し、四十歳以上では男性では2人に1人、女性では5人に1人が有病者か予備軍のようです。もちろん私も明らかな運動不足で、これ

の予備軍に違いありません。これに対して厚生労働省は国の医療費削減のために、この対策に乗り出し、マスクミでも盛んに取り上げられています。最近の医療行政は生活習慣病に対する予防医学(病気の予防やリハビリテーションなど)に力点をおいており、このなかで運動療法の効果が期待されています。要は食べ過ぎず、体を動かすという単純なことですが、これがなかなか大変です。

この運動療法は日々の散歩や体操が基本ですが、水泳、マラソン、サッカー、そしてラグビーなどより激しいスポーツも含まれ、その目的はわれわれの健康や体力の向



膝靭帯再建術の手術風景

上であります。最近行われたワールドカップサッカーをはじめとしたプロスポーツの盛り上がり、高齢化社会を迎えてのゲートボールなどの市民スポーツ熱の高まりなど日本人のスポーツに対する関心はますます高まっています。そして競技をおこなうプロ選手だけではなく、大学、高校からアマチュアまで様々なレベルのスポーツやレクリエーションが盛んになってきており、老若男女を問わず多くの人々がスポーツに参加する機会が増えています。

こんな中で私たち整形外科、リハビリテーション科の医師は「運動を通じて人がより良く生きること」を目的としたスポーツ医学の活動を行っています。これは競技力の向上とともに障害や外傷の治療・リハビリを進めるものであります。当科では昨年赴任した落合医師とともに(実は二人とも山梨大学医学部学生時代はラグビー部に所属)、高校生や大学生を中心としたスポーツ選手の治療を積極的に行っていきます。また本年度より関東大学ラグビーリーグに所属する山梨学院大学ラグビー部のチームドクターとして病院外での活動をはじめました。最近では山梨県下のスポーツによる外傷や障害の



受診患者さんも増加し、膝関節靭帯損傷の手術も積極的にを行っています。スポーツ外傷、特に膝関節の疼痛や不安定性等のある症例がありましたらご紹介いただければ幸甚に存じます。今後われわれ運



### 診療科案内

## 眼科

眼科医長 古市 好晴

動器を扱う医師の果たさなければならぬ役割はますます重要と考え、日々精進する所存であります。最後に「早寝、早起き、腹八文目で良く歩く。」で、暑い夏を乗り切りましょう。

平成十二年に当科の初代常勤医として山梨大学より派遣されて以来、診療を担当させて頂いております。当科の診察日は月・火・水・金曜日の週4日です。月曜日は主に術前検査および手術に当てさせて頂いており、原則として通常の診療は行っておりません。木曜日は私が山梨大学での診療を命ぜられており、休診にさせて頂いております。外来スタッフは医師1名、視能訓練士1〜2名、看護師1名です。

幹病院が控え、開業医の先生にも積極的に内眼手術までなされておられる方、更には大病院顔負けの最新鋭の医療機器を備えられ方もおられます。このような情勢にも拘らず当科を選択されて受診して頂きました患者様に、少なくとも重大な御迷惑をお掛けすることのない様、スタッフ一同研鑽に励み、与えられた環境で最大限の率のかつ良質な診療を心掛けております。

熟児網膜症は眼科疾患の中でもかなり特殊な疾患です。通常の施設に勤務しております眼科医ならば生涯ほとんど目にする事のない稀な疾患のひとつです。主に出生体重一五〇〇g未満の極小未熟児に発症します。急速に進行し、発症してから数日で失明に至ることもあります。恐ろしい疾患です。その難治性は世界的権威のDr. Thomas Flynnをして「未熟児網膜症を扱う臨床医は、情け容赦のないチエスの大家とゲーム行っている初心者のようなものである」と言わしめております。「チエスの初心者がコマの危険な移動を試みたときによく似ている。そのコマを動かすべきであったのか、動かすべきではなかったのかについては後に明らかになる」というのがその心のようなです。

我が国では一九六五〜七四年頃多発し、その後、未熟児管理の進歩とともに減少してまいりました。以前では救命できなかったような体重の少ない極小未熟児や超未熟児が生存できるようになるにつれ再び増加するようになりました。当院は県内随一の周産期医療センターを有し、久富副院長を筆頭に当院の誇る精鋭の医師・看護師が最高水準の医療を行っております。



当院周産期医療センターで未熟児網膜症の診療をする筆者

その分、未熟児網膜症の発症例および重症例も多くなっております。

国立甲府病院の時代に眼科常勤医の定員が認められたのも未熟児網膜症管理の重要性故と懸念しております。私も縁あって当院に赴任させて頂いたお陰で、治療経験の豊富さでは県内一にさせて頂いたと自負しております。またまた治療に難渋することもしばしばはありますが、未熟児網膜症治療こそ当院における私のレゾナードールと心し、周産期医療センターの足を引っ張ることのないよう、尚一層の精進をする所存です。

近隣他施設と比較しまして、敢

えて特徴と申せば未熟児網膜症治療で成果を上げて参りましたことではないかと思っております。未

聞しております。新規開業も私が

当院に赴任してから今日まで4件もありました。近隣には県の基





## 職場紹介

# 手術室紹介

看護師長 飯野 秀子

八月、朝顔が涼しげに咲いている頃でしょうか。それとも甲府名物の照りつける暑さにまいてる頃でしょうか。暑中、手術室の堅い話をさせていただきます。

看護師長の他スタッフ5名で手術・内視鏡介助を担当しています。昨年度件数は手術約八〇〇件、内視鏡一三〇〇件でした。手術室は3室あり、1ルームは高度清潔区域のバイオクリーンルーム（空気清浄度クラス100）で整形外科人工関節手術、2ルームは主に産婦人科、外科（クラス10000）、3ルームは眼科、泌尿器科等（クラス10000）を行っています。麻酔科医師が不在なので全身麻酔は山梨大麻酔科に木曜日から翌週分を依頼しています。設備環境はヘパフィルター空調陽圧維持で、手術台・无影灯・麻酔器・電気又は超音波手術器・ガゼカウント器を備え、中央配管

（酸素、笑気、空気、吸引、麻酔余刺ガス）、保温庫、保冷庫、薬品庫等がビルトイン設計となっております。

スタッフの緊急手術対応の拘束は4日毎で、深夜呼出や二十一時頃終わる予定手術も多々あり、健康が取柄の？、少数精鋭チームですが、5月から体調管理もあり、遅出勤務を導入しています。内視



手術室スタッフ一同

鏡室に1名入ると、午後手術は4名のみとなる為、内視鏡介助者も戻って手術に入る計画としていきます。緊急は仕方ありませんが、延長すると手術に影響があり、出来るだけルールは守って頂きたいと関係部署にお願いしています。どの部署も「ヒト」のやりくりは知恵を出しているところですが、出来ないのでなく、どう工夫したら出来るかの精神で協力するスタッフに恵まれ心強い限りです。場合によってはやむなく入室時間の変更、並列手術を縦列にしたり、縦列を時間差並列にという調整を余儀なくされる事があります。

さて、今年の看護目標、術前訪問を頑張ろうですが昨年9%、現在手術件数の20%と努力していきます。『私が手術の介助を担当致します』の挨拶で、わずかでも不安の軽減につながればの思いで短時間ですが、情報収集し安全な手術へと、訪問率を高めるべく実施しています。本日も、初めて手術を受ける十六歳の高校生が緊張しているという情報がありました。主治医からも好きな音楽を聴いてOKと説明され、腰椎麻酔も含め2時間の術中、持参の福山雅治のMDを聴き、貴重な体験をして自慢できる、と笑顔で手術を終

えました。訪問では、安全確認の為、氏名を自分で話して頂く事も説明しておきます。

手術室での安全対策、SSI（術野感染防止感染対策）は重要ですが今回は省かせて頂きます。昨年の看護研究及び業務改善で、手洗いを過度なブラッシングからスクラブ消毒剤使用に替え、サンダル履き替え不要の方針を発表しました（他の意味あいではサンダルは使用中）。日本手術看護学会、手術医学会に参加していますが、手術看護の内容は水準以上と自負しています。私はこの4月に赴任し配置されましたが、国立病院時代の手術看護の成果と想っています。

内視鏡は検査科内視鏡室で胃カメラ、放射線科透視室で気管支鏡・大腸鏡・胆管造影及び内視鏡下の各種手術の介助を行っています。中材は管理定数カードによる「SPD医療材料物品管理システム」を導入し約五百品目の払出しをしています。4月から業務委託になっています。

又、所属ではありませんが臨床工学技士室が手術室内に設置され、麻酔器の始業点検、レーザー機器点検等実施して頂き助かっており紹介致します。



## 外来診療担当表

平成18年8月1日現在		月	火	水	木	金
内科	1	渡邊	川口	渡邊	渡邊	渡邊
	2	黒澤	黒澤	黒澤	川口	黒澤
	3	川口	尾畑	高木	中尾	高木
	4	高崎	高崎		高崎	
	5					
脳神経外科	5		長沼			長沼
特殊外来 午後3:00～		高木		高崎		高崎
神経科			平野・塩江			
消化器科		河口	角田			河口
小児科 神経科 (午後) 外科 (午後)	1	久富	稲見	久富	久富	稲見
	2	島村	田口	齊藤	島村	田口
	3	畠山	中根	中村	畠山	神谷
	3	中村	畠山	神谷		中根
外科		鈴木		角田	鈴木	角田
整形外科	1	萩野	原田	原田	萩野	萩野
	2	原田	落合	落合	落合	原田
泌尿器科		相川	川口	相川	相川	相川
産婦人科	1	深田	深田	高木	深田	深田
	2	伊東	高木	伊東	伊東	高木
	3	小笠原・小室				奥田・須波
眼科		古市	古市	古市	手術日	古市
耳鼻咽喉科					矢崎	

※乳児健診(小児科) 毎週火・木曜日 (完全予約制)  
 ※予防接種(小児科) 毎週水曜日 (完全予約制)  
 ※人間ドック 毎週火曜日 (完全予約制)  
 ※脳ドック 毎週火・金曜日 (完全予約制)  
 ※高齢者検診 毎週木曜日 (完全予約制)  
 ※結核検診 毎週月・水・金曜日 14時から16時  
 ※毎月第4金曜日 黒澤医師 糖尿病教室

看護職員を募集しています。

【お問い合わせ先】看護部長室

TEL/055-253-6131(代)

FAX/055-251-5597

## 編集後記

“山梨大学管弦楽団による

「コンサートが開催されました」

七月二十二日(土)、当院外来エントランスに於いて、山梨大学管弦楽団による「夏のコンサート」が開催されました。

曲目は、バッハ「G線上のマリア」、久石譲「となりのトトロ」他数曲が演奏されました。

病気等のため、療養生活を余儀なくされている患者の方々にとりまして、久々の憩いの時間が持てたのではないのでしょうか。



山梨大学管弦楽団の皆様、大変有り難う御座いました。また、昨年同様クリスマスに お会い出来れば幸いです。(山)

医療連携室直通電話

TEL 055-240-6223(代)  
FAX 055-240-6225